

第60回 CPD セミナー・防災講演会

1 セミナーの概要

2018年12月8日（土）に、松山市イベントルーム「パーク」において、第60回 CPD セミナー・防災講演会および懇親会（愛媛県技術士会忘年会）を開催いたしました。

表1 プログラム

- | |
|--|
| <p>1. 開会挨拶 (13:40~13:45)
(公社) 日本技術士会四国本部
副本部長 須賀 幸一</p> <p>2. CPDセミナー (13:45~15:15)
演題：『災害に関する話題』
(1)平成30年7月豪雨災害について (広島地域)
講師：中国本部 防災委員会 山下 祐一氏
(2)平成30年7月豪雨災害における初動対応と今後の課題
講師：四国本部 副本部長 須賀 幸一氏
(3)災害と交通
講師：愛媛県技術士会副会長 米虫 聡氏
(4)北海道胆振東部地震を体験して
講師：四国本部 防災委員 木村 一成氏</p> <p>3. 防災講演会 (15:25~16:25)
演題：『防災教育に関する事例報告』
講師：砂防ボランティア協会
事務局長 山田 康晴氏</p> <p>4. 青年技術士交流委員会の報告 (16:25~16:45)
講師：(公社) 日本技術士会四国本部
青年技術士交流委員会委員補佐 面地 琢也氏</p> <p>5. 懇親会・忘年会 (17:30~19:30)
(1)開会挨拶 愛媛県技術士会会長 増田 信
(2)乾杯 四国本部事業委員長 富士 達雄
(3)中締め 愛媛県技術士会副会長 米虫 聡</p> <p>6. 閉会</p> |
|--|

セミナーに45名・懇親会に43名のご参加を頂きました。



写真1 セミナー会場の様子

2 CPD セミナー

CPDセミナーは、「災害に関する話題」と称しまして、本年発生した「西日本豪雨災害」および「北海道胆振東部地震」を中心に4題の講演がありました。

(1)「平成30年7月豪雨災害について(広島地域)」

講師に中国本部防災委員会 山下 祐一副委員長をお招きし、広島県における7月豪雨災害の概要と、具体的な地区を例に挙げて地形状況と土砂災害の発生メカニズムについて詳しくご説明して頂きました。

また、地域の技術士による「初動期・復興期における支援活動」について、具体的な支援活動内容についてご紹介がありました。

写真2 山下氏の講演



(2)「平成 30 年 7 月豪雨災害における初動対応と今後の課題」

須賀副委員長からは、大規模災害時における各自治体と建設コンサルタントの協定についての現状説明があり、本県の 7 月豪雨時の初動対応を例に「県内企業の地理的な偏在」「国・県・市町間の連携」等が少なからず問題となっているとの指摘がありました。また、本県において今後予想される南海トラフ大地震等の大規模災害に向けて、さらなる連携強化の必要性や課題について説明がありました。

写真 3 須賀氏の講演



(3)「災害と交通」

米虫氏からは、災害と交通と題して J R 四国・J R 西日本を例に講演がありました。

災害を別の視点からとらえ、鉄道貨物の物流に占める影響度と、その代替機能確保の困難さ、また災害時 B R T による公共交通の定時性確保等について、詳しくご説明していただきました。

写真 4 米虫氏の講演



(4)「北海道胆振東部地震を体験して」

木村氏からは、自身が参加されていた「日本地質学会大会（北大）」開催中に発生した北海道胆振東部地震において、リアルに体験された内容について講演がありました。

食事等の生活行動確保の困難さ、正確な情報を得ることの困難さ、ネット情報の現実との乖離、そもそも電源確保の問題など貴重なご体験を話していただきました。情報依存社会の怖さの一端を垣間見た気がします。

写真 5 木村氏の講演



3 防災講演会 山田 康晴氏

防災講演会は、愛媛県砂防ボランティア協会山田事務局長よりご講演を頂きました。

砂防ボランティア協会の活動としては、平時の活動としては「砂防関係施設の点検」「土砂災害防止に関する知識の普及・啓蒙」「防災訓練・講習会への参加」また、災害時の活動としては、「土砂災害危険箇所、土砂災害危険区域等の緊急点検」等が行われているそうです。

講演会では、愛媛県砂防課と連携して小・中学生を対象とした「砂防学習会」において、土砂災害防止教育の観点から文科省学習指導要領とリンクさせた土砂災害防止の普及啓発活動へ取り組んでいる事例の紹介がありました。

インフラの整備だけでは災害への対応に限界があることが明白となった今、子供たちへの教育支援は非常に重要な活動だと感じます。

写真6 山田氏の講演



写真8 増田 幹事の挨拶



写真9 富士 幹事の乾杯



写真10 歓談の様子



4 青年技術者交流委員会の報告

四国本部「青年技術士交流委員会」面地氏より、四国4県における青年技術士交流委員会活動について、具体的な活動内容を挙げての報告がありました。特に来年開催される「第46回技術士全国大会(徳島)」に向けて作製されたプロモーションビデオのお披露目もあり、青年技術士交流会の意気込みが伝わる内容でした。

写真7 面地氏による活動紹介



5 懇親会・忘年会

セミナーの後、場所を「郷土料理 五志喜」に移し恒例の忘年会が開催されました。

四国本部 増田幹事(愛媛県技術士会会長)の挨拶の後、四国本部 富士幹事(事業委員長)の乾杯の音頭で忘年会が始まり、約2時間の歓談の後、愛媛県技術士会 米虫副会長の中締めの挨拶で閉会しました。

6 おわりに

富士委員長から来年徳島県で開催される「第46回技術士全国大会(徳島)」についてのPRがありました。全国の技術士と交流が出来るまたとない機会ですので、愛媛県からも多数の参加および大会への協力が望まれます。

.....
原田 徹 四国本部広報委員 技術士(建設)